

私たちのくらしと選挙



選挙ってなんだろう？

私たちのくらしに深く関係するさまざまなことを地方自治体や国で決めています。その地方自治体や国で直接政治を担当する代表者を選ぶしくみを「選挙」といいます。

私たちが生活のなかで思っていることや願っていることをきちんと聞いてくれて、代わりに実現してくれる人を選ぶ「選挙」は、みんながよりよい生活を送るためにとても大切です。

学校を例に考えてみよう ～今年の学校目標を決めます～



全校生徒みんなが
集まって話し合うのは
とても難しいですね。
みんなの代表者を
決めましょう。

「生徒会役員選挙」で自分の思いと同じ代表者を選びます。その代表者が集まってみんなの代わりに話し合いをします。



話し合いの結果「あいさつをきちんとしよう」に決定！



「選挙権」と「被選挙権」

「選挙権」とは、選挙に参加できる権利、私たちの代わりとして政治を行う代表者を選ぶことができる権利です。満18歳以上のすべての日本国民がもっています。

※地方選挙（千葉県や松戸市の選挙）では、その地域に3か月以上住んでいることが必要です。

18歳になったら
投票に行きましょう！

「被選挙権」とは、候補者となって選挙される権利です。選挙の種類によって異なります。

参議院議員・千葉県知事の被選挙権	満30歳以上の日本国民
衆議院議員・松戸市長の被選挙権	満25歳以上の日本国民
千葉県議会議員・松戸市議会議員の被選挙権	満25歳以上の日本国民でその選挙の選挙権をもっている人

選挙のながれや投票の方法について裏面を見よう



選挙のながれ ～選挙はどうやって行うの？～

選挙の告示(公示)

選挙管理委員会などの機関が選挙の執行をお知らせします

立候補の届出

代表者となつてみんなのために働く気持ちのある人は、立候補の届出をします

選挙運動

選挙に立候補した人は一定のルールの中で選挙運動をすることができます

選挙期日

決められた期日・時間内に投票所へ行き投票します

開票

開票所に集められた投票箱をあけて、候補者ごとの得票数が計算されます

当選の決定

各候補者の得票数が決まると、得票数の多い順に当選人が決定されます



投票の方法

選挙が近くなると、選挙管理委員会から「投票所整理券(選挙のご案内)」が郵送されます。投票所整理券をもって、投票所へ行きましょう。



投票所内の流れ

①「投票所整理券」を出して、受付をします。このとき、選挙人名簿に登録のある(選挙権のある)本人かどうかを確認します。

②投票用紙をもらいます。



③記載台で投票用紙に選びたい候補者1人の名前を書きます。



④投票箱へ投票用紙を入れます。



(選挙によっては政党等の名称を書くこともあります。)

入口

出口

投票管理者

投票立会人

名簿対照係

投票用紙交付係



選挙は、選挙期日当日に投票するのが原則です。しかし、仕事や旅行などの予定があつて当日に投票できない人もいますね。その場合は、選挙期日の前に投票を行う「期日前投票」などの制度が利用できます。

18歳未満の人も、選挙人といっしょであれば投票所に入ることができます。選挙の際は、お父さんやお母さんといっしょに投票所へ行き、選挙の雰囲気を感じてみましょう。